

被爆体験記・被爆資料・遺影をお寄せください

今、戦後生まれの世代が国民の多くを占めるようになり、私たちの社会から「被爆の記憶」が急速に失われつつあります。

被爆当時の様子をつづった手記や手紙、日記（被爆体験記）、被爆された時の衣類や身の回りの品、被爆後の長崎の様子が分かる写真（被爆資料）、亡くなられた方の写真（遺影）などは、「原子雲の下で何が起こったか」を次の世代に伝える貴重な資料です。

皆さまからお寄せいただいた被爆体験記や被爆資料、遺影は、大切に保存し、活用させていただきます。ご連絡をお待ちしております。



被爆体験記の一部



館内設置の検索用端末で、個別にお名前と遺影(写真)をご覧になれます。



ガラスが突き刺さった教師の作業衣
江頭千代子さん寄贈



腕章 林末蔵さん寄贈



女子学生の弁当箱 大石巖さん寄贈

問い合わせ先

体験記・遺影

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

〒852-8117 長崎市平野町7番8号 TEL 095-814-0055 FAX 095-814-0056
E-mail : info@peace-nagasaki.go.jp

被爆資料

長崎原爆資料館(被爆継承課被爆資料係)

〒852-8117 長崎市平野町7番8号 TEL 095-844-3913 FAX 095-846-5170
E-mail : hibaku@city.nagasaki.lg.jp